

坂戸市立南小学校 笑顔・感動・花いっぱい  
夢道場・南小だより

【学校教育目標】

- やさしく (徳)
- かしこく (知)
- たくましく (体)

学校経営方針 「明るく 元気に 爽やかに すべての対応を親身になって丁寧に」

令和4年6月30日  
第11号

南小の拘り・『安心・安全、命を大切にする学校教育の推進』～『7月1日は、国民安全の日』～

【『全国安全週間』(7月1日～7日 スローガン『安全は 急がず 焦らず 怠らず』)】

国は、昭和35年以来「人命尊重」という基本理念の下、7月1日を「国民安全の日」としました。さらに、7月1日から7月7日までを「全国安全週間」、6月を「準備期間」とし、あらゆる危険に対する安全面の総点検や安全教育の強調実施を啓発・推進しています。本校でも、日頃の学級指導に加え、命の大切さを児童の心に訴える「心の朝会」等での指導をはじめとし、6月7日(火)には、西入間警察署員・交通指導員の方々を招聘しての全校を挙げての「交通安全教室」を実施するとともに、「Jアラートによるシェイクアウト訓練」、水泳指導前の「水泳事故防止指導」、1年生が危険個所を自ら確認する「通学路探検」等を実施しました。また、教職員を対象に「心肺蘇生法・AED活用研修」、「食物アレルギー等によるアナフィラキシー症状対応(エピペン)研修」、定期の安全点検のより一層の強化なども実施し、あらゆる危機管理対策を行っています。

【地域の皆様の一層のご協力をお願いします。交通事故防止・不審者対応・熱中症対策】

毎日、元気に登校してくる南っ子たちですが、登下校中や放課後の外遊び等でも、交通事故、熱中症、不審者等の事故や事件に巻き込まれる危険性があります。交通事故について、「飛び出し」、「自転車事故」、「登下校に慣れてきた1年生の事故」が上位を占めており、不審者についても、防犯速報で市内の不審者情報が頻発しています。熱中症については、学校でも登下校中の「水分補給」や「マスクを外す指導」等を行っております。南小では、「安心・安全のための見守り隊」に参加して下さる方を大募集しております。児童の登下校に合わせた散歩や買い物、花壇の水やりなど、無理なく児童の見守りをしていただければ非常に有難いです。是非とも、本校児童のかけがえのない大切な「命」を守るためにご協力をお願いいたします。

★子どもの特性を理解して下さい★

① 1つのことに注意が向くと周りのものが目にはいらなくなる 	② ものごとを単純にしか理解できない 	③ そのときどきの気分によって行動が変わる 	④ 抽象的なことはだけではよく理解できない 
⑤ おとなのまねをする 	⑥ おとなに依存しやすい 	⑦ 応用的動作ができない 	⑧ 物のかけで遊ぶ傾向がある 

★交通の方法に関する教則が一部改正になりました★

令和3年4月15日、交通の方法に関する教則及び交通安全教育指針の一部が改正になりました。

① 横断するときは、手を上げて横断する意思を明確に表示

信号機のない道路での横断は手を上げるなどして運転者に横断の意思を明確に伝えることが歩行者の心得として盛り込まれました。



② 自転車乗車時は、全年齢ヘルメットの着用

自転車乗用中の事故の被害を軽減するために、自転車のヘルメットを着用しましょう。



埼玉県警察ホームページのアクセスはこちら



埼玉県警察公式チャンネルYouTubeのアクセスはこちら



埼玉県警察 交通安全教育指導班 ふれあい



## 【夢道場・南小『ほっとニュース』】

### 『南小の安心・安全、命を大切にできる学校教育の推進』

南小学校の命の合言葉＝「自分の命は自分で守る」。本校は、年間を通して計画的に各種の安全教育を繰り返し実施し、様々な危険に対して子供たちが自ら事故を未然に防ぐことができるよう、「危険回避(リスクヘッジ)能力」の育成を推進してまいります。

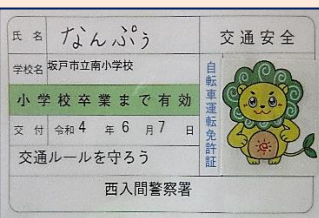
### 1年生・自分たちで通学路の安全点検『通学路探検』

入学当初の1年生保護者の皆様による下校時の付き添い期間も終了。1年生たちは、下校班で自ら安全に気を付けながら、下校を開始しました。6月に入り、1年生全員で、生活科の授業の一環として、「通学路探検」を実施しました。関間地区と千代田地区の2回に分け、それぞれの通学路の交通量の多い場所や見通しの悪い危険箇所、各所に設置されている道路標識の意味や緊急時に安心して助けを求めて駆け込める場所として設置されている「子ども110番の家」などを確認して回りました。交通ルールや交通マナーを守りながら、1年生たちは真剣に学習していました。



### 交通事故の絶無を！全学年で実施『交通安全教室』

6月7日(火)、西入間警察署員と交通指導員の方々、計5名を招聘し、交通安全教室を実施しました。全学年共通で、交通ルールや交通マナー、交通事故の危険回避(リスクヘッジ)能力を養うための講話をいただきました。さらに1・2年生は、横断歩道の渡り方を中心に、『交通事故防止のための5つの行動』＝「もしかして(危険予測)・とまる(一時停止)・みる(安全確認)・まつ(安全確保)・たしかめる(再確認)」と「右よし！左よし！右よし！信号よし！」と目と指を使って確認しハンド・サインで渡る演習を行い、3年生から6年生は、道路交通法で「軽車両」と位置づけられている自転車の安全な乗り方について学習しました。合わせて自転車点検の合言葉「ブタベルサハラ」(＝ブレーキ・タイヤ・ベル・サドル・ハンドル・ライト)や自転車事故では頭部の負傷が致命傷になっていることから、自転車ヘルメットの着用の大切さを学習しました。また、今年度より4年生を対象として、学習後の振り返り確認テストを実施し、西入間警察署より自転車免許証を全員に交付していただきました。



### 全国一斉『緊急地震速報・シェイクアウト訓練』

6月15日(水)、内閣官房・総務省消防庁主催で大地震を想定した緊急防災行政無線放送(＝Jアラート)による全国一斉訓練が実施されました。午前10時に防災無線が発動されると、全ての教室ですぐさま授業を中断し、教師の指示に従い、シェイクアウト訓練を行いました。『命を守る3動作』(①DROP！＝姿勢を低くする ②COVER！＝体や頭を守る ③HOLD ON！＝揺れが収まるまでじっとしている)の通り、児童全員が無言で机の下にもぐり、真剣に訓練に参加する姿が見られ、意識の高さが窺えました。



## 【『ひまわりの絆プロジェクト』～紡がれる『命の大切さ』～】

『ひまわりの絆プロジェクト』とは、平成23年、京都府で発生した交通事故で亡くなった当時4歳の男児が、生前育てていたひまわりを、交通安全と命の大切さ、被害者支援の理解を深めることを目的に、全国に広めている活動です。事故から2年後、担当した警察官が遺族を訪問したところ、「私たちの子供が生きた証を残したい。このひまわりがあらこちらで咲けば、我が子も色んな所へ行けると思う。もう事故は嫌です。」という言葉と共に種を受け取り、やがて、その種は、警察署を通じて全国に広がり、毎年たくさんのひまわりの花を咲かせています。南小学校は、今年度よりこの活動に参加し、「命の大切さ」の想いを全員で紡いでまいります。



## ◀ 7月(文月)の主な行事予定 ▶

【7月の生活目標】 ○身の回りをきれいにしよう

- 1日(金) 坂戸市『学び合い研修会』
- 3日(日) 資源回収「南小の日」
- 5日(火) 授業参観・懇談会、校内硬筆展  
1・2・3年・さくら・くすのき
- 6日(水) 授業参観・懇談会、校内硬筆展  
4・5・6年
- 7日(木) 委員会
- 11日(火) 賞状伝達朝会
- 14日(木) 短縮4時間
- 15日(金) 短縮4時間、給食最終日
- 19日(火) 短縮3時間
- 20日(水) 1学期終業式、短縮3時間

【夏季休業日】7/21(木)～8/28(木)

\* 学校閉庁日 8/12(金)・15(月)・16(火)

※ 詳細は、学年日より、学校HPでご確認ください。

【校長室より】『校長ポスト』～子供の声、内なる心の叫びを～

「校長ポスト」－校長となった初日に購入し、使用し続けて早9年の歳月が過ぎた。「いじめ防止基本方針」の下、日常の指導や支援、観察はもとより、「生活アンケート」等、様々な未然防止・早期発見に努めているが、その一助になればと校長室前に設置した。過去を振り返ると、これまで沢山の児童たちの声が届いた。私への嬉しい励ましの手紙、イラストや折り紙等が大半だが、時には家庭や学校での切実な悩みを訴えるものもあり、校内だけでなく児童相談所等の関係機関と連携を図ったケースも。今年度、南小でお預かりしている443名のかげがえのない大切な命。子供たちの「内なる心の叫び」を決して見過ごし、見逃してはならない。

